

4月1日から・お気軽にご利用ください

子育て世代包括支援センターを 保健センター内に開設しました

子育て世代包括支援センターでは、妊娠・出産・子育てに関する様々な相談に応じ、越生町で安心して妊娠期から子育て期までを過ごせるように、切れ目ない支援を目指します。

妊娠期

妊娠届出・母子健康手帳交付時には、保健師がすべての妊婦さんと面接し、妊婦さんの体調や不安なことがないかなどお話しします。継続して支援を希望する妊婦さんには、その後も電話や来所での面接、家庭訪問などで相談をお受けします。

出産後

赤ちゃんが生まれたら、すべてのお宅に保健師が訪問し、赤ちゃんや産婦さんの健康状態の確認や育児のアドバイス、予防接種の説明をします。継続して支援を希望する方には、その後も相談に応じます。

子育て期

不安なことや悩みがあるときには、いつでもご相談ください。昨年10月から子育て支援課で実施している利用者支援事業と連携をとりながら相談に応じます。

子育て世代包括支援センターでは、必要に応じて支援プランを作成し、プランに基づいて継続的に妊娠・出産・子育てをサポートします。ひとりで悩まずに、お気軽にご相談ください。



問 子育て世代包括支援センター

TEL 292・5505

接種を希望する場合は町と契約した医療機関で接種してください

こども任意の予防接種費用の一部助成について

ワクチンの内容

▼おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）

接種回数 2回

自己負担額 1回3600円

対象 1回目…生後12～24月

未満の幼児（1歳児）、2回目…平成23年4月2日から

24年4月1日までに生まれ

た年長児

▼ロタウイルス（1価・ロタリックス）

接種回数 2回

自己負担額 1回7500円

対象 生後6～24週の乳児（1回目…生後14週6日までに

接種、2回目…1回目の接種後4週以上の間隔をあけて接種）

▼ロタウイルス（5価・ロタテック）

接種回数 3回

自己負担額 1回5200円

対象 生後6～32週の乳児（1回目…生後14週6日までに接種、2～3回目…1

回目の接種後、4週以上の間隔をあけて2回接種）

接種方法

①町で契約した医療機関に予防接種の予約をする。

②母子健康手帳、認印を持参して、保健センター窓口で

予防票、説明書を受け取る。

③予防票、母子健康手帳、健康保険証（生活保護受給者は生活保護受給証）を持参して、予約した契約医療機関で予防接種を受ける。

町の契約医療機関

越生町 市川医院 TEL 292・3011、かあいファミリ

ー クリニック TEL 299・6222

毛呂山町 ゆずの木台クリニック TEL 295・5158、

初野医院 TEL 294・7713、おつべ小児科・アレ

ルギー科クリニック TEL 295・5550

鳩山町 福島内科 TEL 298・0600、鳩山第一クリニ

ック TEL 296・6800

坂戸市 浅羽クリニック TEL 284・1114、坂戸西

診療所 TEL 289・5111、

渋谷こどもクリニック TEL 284・1881、藤井小

児科医院 TEL 283・7272、花水木こどもクリニ

ック TEL 282・8732

鶴ヶ島市 厚友クリニック若

葉 TEL 272・3903、

しんまちクリニック TEL 271・6154、鶴ヶ島医

院 TEL 285・0179、

みなくち小児科 TEL 287・5755、若葉こどもクリ

ニック TEL 279・0070



問 保健センター

TEL 292・5505

地域で子育てを応援！ 利用するには事前の登録が必要です

ファミリーサポートセンター・緊急サポートセンター

ファミリーサポートセンター
・緊急サポートセンター（通称ファミサポ）とは、子育て

をしている保護者が、急に子どもを預かってほしいときやちよつと息抜きをしたいときに、地域のサポート会員に子育てのお手伝いをお願いできるものです。ぜひ、ご利用ください。

ファミリーサポートの利用事例

- 次のような理由で予定が決まっている、元気なお子さんを預かってもらいたいときに利用できます。利用する保護者と預かるサポート会員で事前に顔合わせを行い、依頼内容を決めて援助をします。
- 保育所や幼稚園、小学校、学童保育室への送迎やその前後の預かり
- 保護者が買い物や冠婚葬祭などで外出する際の預かり
- 習い事などの送迎
- 保護者のリフレッシュ等

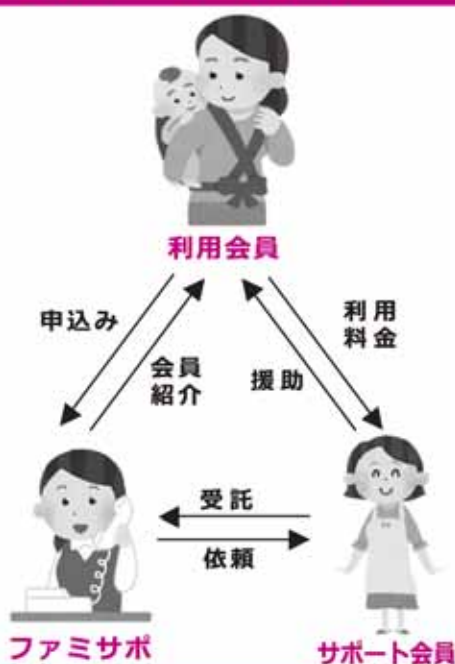
緊急サポートの利用事例

- 急を要するときやお子さんが病気ににかかったときの預かりは、緊急サポート事業を利用することが出来ます。当日や前日、事前打ち合わせを行わずに援助をします。
- 病児や病後児の預かり
- 保育所や幼稚園、小学校、学童保育室から発熱などで急な呼び出しのときのお迎えや預かり
- その他急を要する要件で子育てに困ったとき等

利用案内

- 時間 基本時間…午前8時～午後8時、基本時間外…午後8時～午前8時
- 預かり場所 サポート会員宅、利用者宅など
- 対象年齢 原則0歳～小学6年生まで（複数人可、サポート会員と要相談）
- 料金 基本時間…1時間500円、基本時間外…1時間700円
- ※緊急サポート事業は、100円上乗せ。

サポートの流れ



利用するには事前登録を

町が委託している「NPO 法人緊急サポートセンター埼玉」のホームページから登録ください。子育て支援課窓口、町内の保育園、幼稚園、学童保育室、子育て支援センター、すくすくから申込書を受け取り、郵送して登録することもできます。登録していないと両サポートセンターは利用できません。

サポート会員養成講座

今年度中に、サポート会員の養成講座を行う予定です。詳細は、広報おこせ等でお知らせします。

問 緊急サポートセンター埼玉

TEL 048-297-2903

問 子育て支援課 子ども担当

TEL 内線 162

4月6日(木)～15日(土) 春の全国交通安全運動

春から入学する児童・生徒は不慣れた交通環境で登下校が始まり、交通事故の発生が心配されます。運転者のみなさんは交通ルールとマナーを守り、思いやりのある運転を心がけましょう。

新入学児童にランドセルカバーが贈呈

4月から小学校に入学する児童に西入間交通安全協会からランドセルカバーが贈呈され、3月21日に西入間警察署で贈呈式が行われました。新入学児童のみなさん、「うめりん」のランドセルカバーを付けて、交通事故に気を付けて登下校しましょう。

